



平成27年3月24日

各 位

会 社 名 乾汽船株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 乾 康之
(コード番号：9308 東証第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員
コーポレートスタッフ部門担当 阿部 健二
(TEL. 03-5548-8613)

持分法による投資損失の計上及び
平成27年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年3月期（第4四半期）において持分法による投資損失を計上するとともに、平成27年2月9日に公表した平成27年3月期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の通期連結業績予想を、下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 持分法による投資損失の内容

当社の持分法適用関連会社が行う保有不動産の信託受益権化およびその譲渡に伴い、持分法による投資損失（売上原価）として約79百万円計上する予定であります。

2. 連結業績予想の修正について

(1)平成27年3月期通期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 16,320	百万円 △188	百万円 △558	百万円 9,584	円 銭 467.48
今 回 発 表 予 想 (B)	16,320	△267	△637	9,505	463.62
増 減 額 (B - A)	0	△79	△79	△79	—
増 減 率 (%)	0	—	—	△0.8	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	7,329	329	252	156	9.83

※前期実績は、統合前の旧イヌイ倉庫株式会社の数値であります。尚、旧乾汽船株式会社の前期実績は、売上高16,486百万円、営業利益△1,203百万円、経常利益△1,238百万円、当期純利益380百万円、1株当たり当期純利益12円95銭であります。

※今回発表予想は、前回発表予想（平成27年2月9日公表）より、上記1の影響を加味したものであり、その他の変動要因は見込んでおりません。

(2)修正の理由

上記1に記載する持分法による投資損失の計上見込みに伴い、営業利益、経常利益、当期純利益を修正しております。

※当社（旧会社名 イヌイ倉庫株式会社）は、平成26年10月1日をもって旧乾汽船株式会社と経営統合し、乾汽船株式会社に商号変更をしております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上